

FFG

中間期ディスクロージャー誌

2015

あなたのいちばんに。編

FREE
¥0
ご自由にお持ち帰りください。

特集

想いに寄り添い
ともに育む

未来

あすの 農林水産業



My Town Vol.12



山鹿編

今の「灯り」に
古を想う、
冬の旅へ

第四次中計
「ABCプランII」の総仕上げ
トップメッセージ

商品&サービス
ラインナップ

インターネットバンキング
ジュニアNISA

住まいるな話
あかりで叶える、
快適な暮らし

平成27年度中間期の
業績ハイライト

FFGの社会的責任
CSRレポート



あなたのいちばんに。

行き交うそれぞれの”旅“のシーンに
いつもそっと 寄り添えるよう。

Contents

- 03 トップメッセージ
第四次中計「ABCプランⅡ」の総仕上げ
- 05 特集
想いに寄り添い ともに育む あすの農林水産業
- 13 ライフステージと
FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 インターネットバンキング
- 17 ジュニアNISA
- 19 FFG TOPICS
- 21 CSRレポート2015
Focus on 『子どもたちへの生涯学習支援』
環境共生活動
生涯学習支援
ユニバーサルアクション
- 26 FFGが提案するステキライフ
「住まいるな話」～あかりで叶える、快適な暮らし～
- 27 来て!見て! My Town ～山鹿編～
- 29 FFG経営戦略
- 30 業績ハイライト
- 34 FFGのネットワークとプロフィール

「いらっしゃいませ」

「メリークリスマスー」

「少々お待ちください」

何力国もの言葉が並ぶボード。

こちらは、市街や駅に新たにオープンした
外貨両替ショップです。

窓口では、数力国語を話せるスタッフが
お客さまをお迎えしているのですが
繰り広げられる会話は、

両替手続きに限った話だけではありません。

「九州って、いい所だね」

「初めて来たんだけど、おすすめの場所はあるっ?」



天神ライオン広場外貨両替ショップ

アジアとの玄関口として、いちばん近くに位置する九州が担う役割は、日に日に大きくなっています。

また日本人の方からも、行き先など場所のお尋ねやふと通りかかったタイミンブでお声かけいただくことが多いんです。

こうした出会いを通じて改めて感じるのは、

地域に根ざす金融機関として私たちが見守っているのは、

海外からお越しの方の旅だけではなく、この地で繋がる皆さまの日々の暮らしを含めた”人生それぞれの旅“。

この場所が、言葉の壁を越えて人やまちが繋がっていく起点のつととなり、ともに地域をつくらせてくれたら。

そんな身近な存在を目指して。

第四次中計 「ABCプランII」の総仕上げ



ふくおかフィナンシャルグループ
取締役社長

柴戸 隆成

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

平成27年度中間期の事業概況

平成27年度中間期の国内経済は、中国をはじめとする新興国経済が減速した影響から輸出・生産活動が弱含みとなり、7-9月期の実質GDPは2四半期連続でのマイナス成長となりましたが、企業収益と雇用環境の改善が続いており、緩やかな回復基調は維持されました。私どもの地盤である九州では、中小企業の景況感や設備投資に明るい動きが見えており、九州全体の貸出金の伸びは全国平均を上回って推移しました。

金利面では、長期金利が株安等を受けて緩やかに低下するなど、

依然として低金利環境が続きました。

このような金融経済環境のもと、当社グループの平成27年度中間期の業績は、貸出金残高の積み上げや資産運用商品販売等の非資金利益の増加、経費削減により、本業の収益力を示すコア業務純益(3行合算)は前年比44億円増加の399億円となり、中間期として過去最高益となりました。また、融資取引先の業績改善に伴い、信用コストが戻り益となったことなどから、FFG連結中間純利益も過去最高益の306億円となりました。

業容面では、平成27年9月末の3行合算の預金残高が12.7兆円、貸出金残高は10.4兆円となりました。特に貸出金は年率7%に達し、成長スピードがさらに加速するなど、営業基盤の拡大も順調に進捗しております。

「ABCプランII」のラストパート

「お客さま起点」での構造改革により、営業基盤の飛躍的な拡大を目指し、平成25年度から3年間で取り組んできた第四次中期経営

計画「ABCプランII」は、いよいよラストパートに入りました。

平成27年度下半期は、店内営業強化を含めた総合営業体制の確立を重点テーマとして各種施策を実施するほか、コアビジネスと位置付けているオーナーコンサルティングもさらに磨き上げてまいります。さらに、新たな取組みとして海外拠点の拡充と情報通信技術を活用したビジネスコンテスト開催などを展開します。

海外拠点の拡充では、お取引先からご要望の多かった台北とホーチミンに海外駐在員事務所を開設します。また、ビジネスコンテストでは、情報通信技術を活かした新たなサービス、ビジネスアイデアを発掘します。こうした新しい取り組みへ積極的にチャレンジしていくことで、サービス品質を高め、競争力を磨き上げてまいります。

地域経済の活性化に向けて

私ども地域金融機関が持続的に成長していくためには、自らの収益力向上と地域経済の活性化の二つがうまく循環するサイクルを作り上げることが必要だと考えております。

高齢化社会やグローバル化が一層進む中で、社会問題化している空き家対策のローン商品開発や、お取引先の成長支援のためのリスクマネー供給などにも力を入れてまいります。

例えば、成長産業化が期待される農林水産業に対しては、ファンドを通じた出資や国内外での販路開拓のお手伝いなどの支援を強化しております。

今後も金融機関として適切にリスクテイクしながら、地域、お客さまが抱えるさまざまな課題の解決をお手伝いし、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

平成27年度通期の業績見通し

平成27年度通期の業績予想は、連結当期純利益を当初計画の370億円から440億円へ上方修正いたしました。また、コア業務純益も当初計画740億円から770億円へ上方修正し、前年比28億円増加を計画しております。「ABCプランII」でこれまで取り組んできた収益構造改革の成果として実現していきたいと考えております。

また、今般の業績予想の上方修

正に伴い、平成28年3月期の一株当たり配当予想を年間12円から13円に引き上げております。今後も業績向上に応じた株主還元で、株主の皆さまのご期待に応えてまいります。

次のステージに向けて

平成27年度下半期は、「ABCプランII」の総仕上げの段階であると同時に、来年度からスタートする次期中期経営計画のスタートにも繋がる時期となります。残る課題・目標をやり遂げ、次期中期経営計画が最高の状態でスタートできるよう取り組んでまいります。

当社グループは、ステークホルダーの皆さまのご期待に応えられるよう、従業員一丸となって業務に邁進してまいります。

皆さまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ともに育む

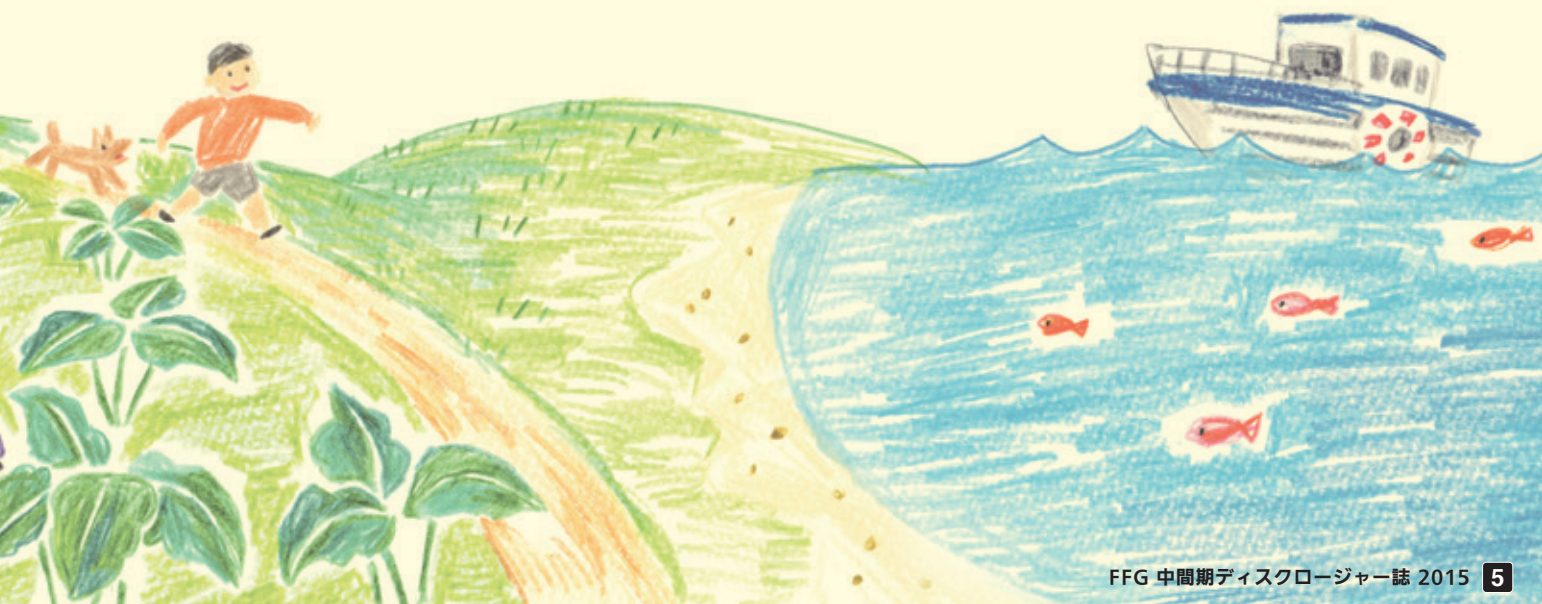
林水産業



私たちの暮らしを食や住まいから支え、豊かにしてくれる農林水産業。
生産が盛んな九州では、その存在が身近である一方、
生み出されるまでの光景や過程を目の当たりにする機会は
少ないかもしれません。

そこで本特集では、さまざまな角度から農林水産業に携わる方々を取材。
見えてきたのは、時代の流れとともに
「変わりゆくもの」と「変わらないもの」です。

さまざまな人が手を取り合うことで生まれる可能性の広がり
産業活性を突き動かす、共通する想いはきっと、
私たち「受け取る消費者のこころ」も、突き動かしていくことでしょう。



特集 想いに寄り添い

未 来

あすの農



「届けたい」
生産にかける、
想いの深さと大きさを
共有し、ともに育む未来



価値観と 未来を 変える魚を!



株式会社五島ライブカンパニー
代表取締役社長
出島 誠氏

長崎県五島列島の一つ福江島で、高級魚クエなどの養殖事業を営む出島社長。
当初は本業である自動車整備業の傍らでしたが、更なる成長を目指して
FFG農林漁業成長産業化支援ファンドと五島漁協の出資を受け、新会社を設立。
事業拡大を通じて、「未来へと繋がる、地域の魅力発信」を目指しています。

試行錯誤の中で貫く信念。 そこで出会った「奇跡の水」

出島社長が「養殖」を始めたきっかけは、20年前の中国で目にしたシーン。自動車事業の仕事で訪れた際、たまたま見に行った手打ち網漁や赤貝・あわび養殖の光景に、一気に興味が湧いたのだそうです。「その場で養殖に必要な資材を調達し、日本に持ち帰りました。もちろん養殖は初心者でしたけどね」

それから社長を待ち受けていたのは、「失敗と挑戦の繰り返しの日々」。赤貝の稚魚を40万匹入れたものの、ひと夏で2万匹にまで減少し、育て続けて残ったのは10センチの赤貝たった1個だったのだそうです。「想像以上に育てる作業は大変でした。その後も、あわびやぶぐ、車えびの養殖にトライするも、いちばんの難敵は、季節に応じて温度が大きく変化する、海水への対処。冷暖房設備を使用するのも一案ですが、それでは費用がかかる方です。とても大きな壁でしたが決して諦めず、陸上養殖に切り替えてみたり、水温を二定に保ちやすいといわれる地下水の発掘にもチャレンジしました」

出島社長は私財を投じて、地中を掘るボーリング作業を実施し、3度目にして理想の水を掘り当てることに成功。「年間平均20度・毎時2.500トン汲み上げられるこの地下水に出会わなければ、養殖をここまでしていなかったと思います。苦労した分、『本当に養殖をやりたい。続けたいから水を改善しなければ!』という想いを強く抱き続けていました」



勢いよく噴き出る、奇跡の水

「美味しい魚を!」の想いを胸に 法人化して他社との連携へ

開始当初から二筋縄ではいかなかった養殖事業ですが、やり続けた出島社長の原動力は、「みんなに美味しい魚を食べさせてあげたい」という「心」。ご自身が生まれ育った五島の環境にベースがあったようです。

「私が幼い頃は、夕食用に魚を海へ獲りに行っていました。近所の方に魚一匹持って行っても、喜んでもらえたものです。しかし最近では、魚の調理を不得手とする人が増えたことに加え、根本的に魚のよさが伝わっていないことから、敬遠されているのではないかと感じています。新鮮な魚を食べたらどれだけ美味しいか、皆さんの価値観を変えていきたいんです」

こうして、社長一人で始まった養殖事業は総勢4名での養殖体制を整え、県の水



加工場での作業風景



出荷できるまで育った、約3キロのワエ



ワエの稚魚

pick up!

私たちの手元にとどくまで。



養殖したヒラメの活きづくり



出島社長と従業員



地下水の水槽で、元気に泳ぎ回る姿

社長が描く未来像には続きがあります。「漁業は力仕事も多く、後継者問題が叫ばれる最たる業種です。今後の五島の水産業活性化・雇用拡大に繋げていくためには、地元漁業者との連携が不可欠です」

そこで今回、新会社設立のタイミングで、以前漁協が運営していた水産加工工場を買取り、活用を開始します。「漁業者とも協力し、我々が養殖した活魚のほか加工物も含めて、魚種や販路の拡大など地域全体の取扱量増加を目指しています。養殖専門会社の設立を機に、FFGさんのサポートもいただき、安定的な販売先として想いを共有できる飲食チェーンとも出会うことができました。お取引先とも連携を深めていくことで、今後さらに新しい創作・加工アイデアも生まれていくと思

地域全体の取扱量増加を図り 五島の水産業活性化・雇用拡大を

産試験場とも協力して、全国的にも珍しいホシガレイの養殖研究に取り組むなど、成長の二途を辿ります。しかし、一方で最大の強みである「地下水」を有効活用しきれていないことを課題に感じていました。「気付けば15年、養殖と自動車事業の二足のわらじでやってきましたが、この状況では事業を本格化させるための技術も時間も足りず、現在養殖場の稼働率は2〜3割程度です。自分一人ではやれることも限られていますので、法人化して他社との提携を強化するなど、まずこの事業自体を軌道に乗せて、もうワンステップ階段を上りたいと考えました」

「また、漁業者が必ず直面する、魚が獲れない時期への備えの手段も考えているといえます。」「蓄養」と呼ばれる、たくさん捕獲できた時期の魚をうちの地下水と水槽を利用して蓄え、活かす方法を視野に入れていきます」

地域への深い愛情を原動力に 切り拓かれていく「五島の未来」

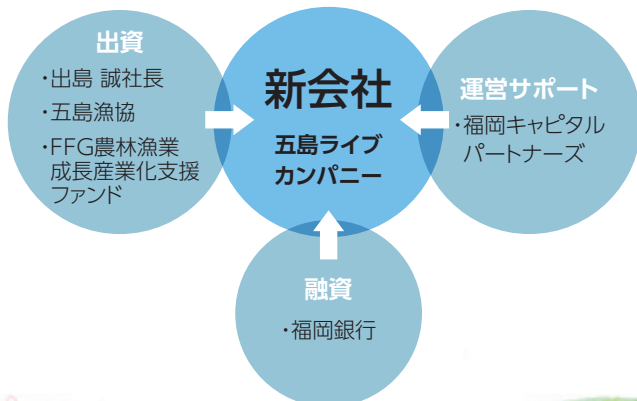
「このように、次から次に今後のアイデアが溢れる出島社長に、養殖を通じて叶えたことを伺うと、「当初は、計画性なく興味本位から始まった事業ですが、その後も興味を持った時はもう手をつけているというくらい、養殖の可能性を信じてやってきました。そこまで信じられたのは、地元が好きだからです。魅力をもっと多くの方に伝えたいという、地域への想いにきっと後押しされているんじゃないかな。魚に限らず、それぞれのモノや地域が持つ本来のよさを、たとえば消費者の皆さま、次の世代を担う若者など、広く伝えていくことができれば、それは、ここ五島の未来にも繋がっていくと思います」

出島社長が抱く地域への愛情と、そこから湧き出る行動力と情熱は、水槽の中で勢いよく泳ぎ回る魚たちにも伝わっているように。そうした想いを消費者である私たちも受け取っていくことで、「食」の向き合い方も変わっていくんじゃないでしょうか。」

6次産業化

FFG農林漁業成長産業化支援ファンドの取組み

FFGは、お取引先の「6次産業化」をサポートするファンドを組成し出資をしています。ファンド運営会社である「福岡キャピタルパートナーズ」とともに、五島ライブカンパニーの会社設立に関する手続きや、水産加工物を新たに取り扱ってくれる先への情報提供・アプローチなど、販路拡大をお客さまと協働で実施しています。



養殖場を訪れた、福岡キャピタルパートナーズの担当者に養殖研究中のホシガレイについて説明する出島社長

農業から 地域を 元気に!



社会福祉法人敬愛会
理事長
熊谷 修氏

株式会社瑞穂
代表取締役
熊谷 道久氏

福岡県豊前市に程近い築上郡上毛町にある社会福祉法人敬愛会。
共同生活ホームや訪問看護、特別養護老人ホームなどを運営する当法人では、
平成18年から「障がい者就労支援事業」もスタートしました。
そこで取り組まれてきた農業は、目的と姿を変えながら進化しています。

就労支援の一環としての農業、 そして耕作放棄地に着目

「我々の父が農業者であったこと、また弟もその仕事に携わっていたことから、社会福祉法人敬愛会に入所・通所する障がい者の方々の就労支援の一環として『農業』に着目しました。そう話すのは、理事長である兄・修氏。弟・道久氏は「数ある野菜の中で、『ぼっちは収穫後の洗浄や根の除去などの調整作業にとっても手間がかかるんです。でも、その分、市場価格は安定しているため、みんなで挑戦することにししました」と続けます。

「ぼっちは案内してもらおうと、そこは会社からすぐの住宅地。収穫の時を待ちわびている様子の青々とした葉の群れが点在していました。このエリアで農業に取り組む理由を尋ねると、「私たちが利用しているのは『耕作放棄地』なんです」とのこと。以前は米づくりなどに利用されていたものの、今では作り手もいない耕作放棄地は、整備されずに放置されるケースも多いため、頭を悩ませている市町村も少なくありません。そこで、この土地の活用に着目したのです。

「たくさんの人財」を強みに 土も心も耕して、選ばれる商品を

「当初は農業との縁、そして土を触る作業特有の心理的癒し効果を狙い、まさに『土も心も耕そう』という想いでスタートしましたが、既存の大規模農家さんがたくさんいる中、自分たちにしかできない

農業のカタチを模索するようになりました。耕作放棄地（未整備田）の管理は通常の土地以上に変なもので、なかなか手を出しづらいのですが、我々には、たくさんの人財を持つ強みがあります。栽培中に行わなければならない除草作業にしても、細かいフォロワーができますので、地主の方にも、地域にとっても、好循環が生み出せると思っただけです。また、施設利用者も、農業を通じて、社会との繋がりをより実感できるようになります」。その思いは周囲に伝わり、この年で16町（ヘクタール）もの土地をほぼ無償で貸してもらっているのだそうです。

そんな広大な土地を使って皆さんが目指している農業の姿について、現場を取り仕切る榎本主任に伺ったところ、返ってきたのは力強い言葉でした。「私たちが目指しているのは障がい者も健常者も関係なく『消費者の方に選ばれ、すすんで買いたくなる商品』です」。

お一人にも、あらためて同じ質問を投げかけてみると、「農作業をしている就労施設利用者の皆さんに、まあこれくらいではなく、いいものを作る喜びと、それを味わうための手間、そして自分にもできるんだという自信、そうした仕事へのやりがいを持ってもらいたいと思っています」。そのために、会社として工夫されていることもある、と続けます。「作業項目は段階に応じてできるだけ多く設け、二日何をするかはその日の朝、自主決定してもらっています。自分の役割が明確になりますし、新しいことにチャレンジするなど、本人の自主性を高めることにも繋がっています」。

pick up!
私たちの手元
とどくまで。



ほぼ毎日足を運び、
手入れを行う畑での収穫風景



細かい根の除去を長年担当するベテランも

丁寧にごぼうや
さつまいもの
泥洗いをする様子



活気と笑顔溢れる作業場



土壌の浅さを逆手にとり、
育ちすぎない3カ月で収穫し、
やわらかく風味のよいごぼう

「こうして、自分たちでできることが増えていった結果、よりよいものをつくり、求めていくという好循環が生み出されています。平成26年には、道久氏が「農業生産法人株式会社瑞穂」を設立。敬愛会が行う農業部門を引き受け、就労事業の場としてはもちろん、更なるごぼうの付加価値向上と利益の創出を目指して両社が協力・連携しています。さらに平成27年12月から農業法人を応援するFFG農業法人成長支援ファンドからの出資を受け、農作物・加工品販売への注力もスタートしました。

「FFGと日本政策金融公庫の両社から協働で支援をしてもらっています。資金面だけでなく、我々が抱くビジョンを共有・共感していただいた上で、取り組むべき施策を考察していただいています。例えば、作りたいものを「消費者にどう届けていくか」という課題に対して、専門家（プランナー）をご紹介いただき、新たな販路開拓や商品開発に取り組んでいます。他にも、商品名「姫かほり」などのブランド展開や、以前から販売していた「ごぼう茶(GOOBOTEA)」のパッケージデザイン改良など、これまでカバーしきれなかった部分に関しても情報を得ることができ、我々の視野も広がってきています」

**農業生産法人を設立し、
支援を力に新たなチャレンジへ**

「この地域にとって、農業は基幹産業。人口が減少していく中、田舎では雇用も限られ、これからはTPPも始まります。こうした環境のもと、地域みんなで手を繋いで結束し、地元を活性化していくことが必要だと思っています。その中で、我々がその一助として、障がいのある方が、より地域で活躍できる場を提供し、新たに設ける加工事業の構築も成功させることができれば、さらに仲間も、ごぼう農家も増えるかもしれません。自分たちだけで完結するのではなく、農業から地域づくりまで目指していくことがビジョン。そのために妥協せず、チャレンジしていきたいですね」と修氏。最後に、消費者の皆さまへのメッセージを伺うと、「基本は、人の手で、心を込めて、本物を作る。こと。そうした我々作り手の想いやストーリーを商品にも表し、消費者の皆さまに届けたいと思います」と、言葉をかみ締めながら、お二人とも笑顔で話されました。

農業と福祉の融合で目指す未来は、地域全体の可能性を開花させることです。そのために自らが変化していくことを楽しみ、進んでいく姿は、とても輝いていました。

**作り手の笑顔の商品で
お届けしつづ目指すは
「農業から地域づくり」まで**

営業店

voice!

メイン銀行として、幅広いサポートを

熊谷理事長からは、事業に対する前向きな姿勢やチャレンジ意欲など、学ぶべきことがたくさんあります。今回の6次産業化事業進出においても、敬愛会施設利用者の人材力と、瑞穂の農業生産力を活用されており、メイン銀行としてお役に立てることをとても光栄に感じています。

「感謝しながら共に支え合う地域づくり」という経営理念に基づいた、更なる成長発展を目指して、資金面のみならず、幅広いサポートを今後ともさせていただきたいと思っています。



福岡銀行 豊前支店
支店長
伊東 誠司



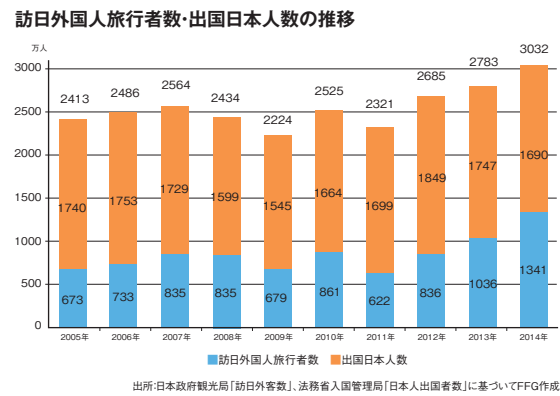
鮮やかな緑が広がる、ごぼう畑

スタンダードを世界へ発信!

ここまで、農林水産業の新たなカタチにチャレンジする企業の取組みをお伝えしてきました。
ここからは、フードアイランド九州の「食」を武器に、「地域の魅力」も発信する企業の最新動向を
お届けするとともに、FFGが提供するサポート体制をご紹介します。

FFGの海外ビジネスサポート

訪日外国人数が過去最高で推移し、平成27年の「新語・流行語大賞」で「爆買い」が年間大賞に輝くなど、いわゆる「インバウンド」ビジネスの盛況ぶりは、ここ数年で多くの方に浸透しています。一方で、「日本から海外への展開」に目を向けてみると、個人動向は訪日数を上回る出国者数を



維持し、海外に進出している日系企業の総数(拠点数)も6万85573拠点と、過去最多を更新しています。(海外進出口系企業実態調査・平成26年10月時点)
中でも注目されているのは、地理的・文化的にも近い、東南アジアを含む「アジア圏」の関わりです。
FFGでも、国内にとどまらず海外まで視野を広げ、お取引先、そして九州の魅力発信に向けて、商談会やセミナー・現地視察ツアーなどを実施しています。

Close up

熊本銀行・高雄(台湾) 食品見本市出展・視察

平成27年11月3日～7日
主催：熊本商工会議所
共催：熊本県、熊本銀行



参加者の声

「海外商談会初参加から、展開模索へ」

吉良食品株式会社
創設者 吉良春雄氏

当社で扱う「野菜」に関して、現地の食事情と反応を直接見てみたいという思いで参加しました。現地のバイヤーと直接話してもでき、初回としては充実したコンタクトを図ることができました。本格的な事業展開に向けては、市場調査や現地企業との関係構築・連携が不可欠ですので、FFGのネットワークを活かしたアドバイスをお願いしたいと思います。



「広がる可能性を実感」

株式会社若田コーポレーション
代表取締役社長 若田英志氏

直航便就航で、今後更なる交流の広がりを期待して参加しました。現地視察では、日本の商品が量販店にも数多く並んでおり、その存在が日常生活にも浸透していることを目の当たりにしました。九州、そして日本の強みである、「味や健康、安心安全」は海外の方にも必ず受け入れてもらえると思いますし、また伝えていく使命も感じています。今後はぜひ、現地における固定した売り場の確保を目指していきたいと思っています。



熊本県は、これまで台湾第一の都市である「高雄」と、主に貿易・観光・教育などの面で交流を深めてきました。特に「食」の分野では、熊本物産展や食の商談会を、ここ3年間で10回以上開催。平成27年10月には、西都市を結ぶ直行便が就航しています。
そこで、行政と金融機関が連携し、九州・熊本ならではの「食」そして地域よさをアピールすべく、台湾内外から期間中、2万人以上が訪れる大規模商談会「高雄食品見本市」に参加。地元熊本企業4社とともに、現地台湾の動向、海外から見た日本の視点を体感し、今後の海外展開の可能性を模索してきました。



九州



福岡銀行 農業チーム

voice!

九州経済はよく「日本全体の1割経済」といわれますが、うち農林水産業は、産出額で日本の2割程度を占める基幹産業です。しかしながら、政府の戦略として成長産業化が期待される一方で、生産者の高齢化による後継者問題、耕作放棄地の増加、また最近ではTPPへの対応など大きな課題も抱えています。

こうした環境を踏まえ、今回ご紹介した農業法人設立や異業種からの参入、海外への輸出振興など、さまざまな取組みが既に始まっていますが、我々FFGも地域を支える金融機関として、農林水産業に対する手厚いサポート体制を構築しています。通常の融資のみならず、農業ファンドを組成しての

想いを、志をともに、九州の農林水産業の成長に汗をかく

出資など多様な金融手法を活用し、お客さまのニーズにベストマッチした資金供給を行っております。福岡銀行パブリックソリューション部、熊本銀行と親和銀行のコンサルティング営業部が一体となり、九州全域のお客さまに対してスーパーなどとのビジネスマッチングのほか、大学や地方公共団体、国の機関、情報通信技術を農林水産業に応用するIT企業などと連携して、事業のお手伝いをさせていただきます。

私たちがお会いする生産者の方々が必ずおっしゃる「安心安全で、とびっきり美味しいものを作って、一人でも多くの消費者の皆さまにお届けしたい」という根本的な想い、志は、昔も今もこれか

らも、変わることはないでしょう。

私たち金融機関も、この想い、志をしっかりと自身のものとして、地域に根ざした農林水産業の発展、ひいては地方創生のお手伝いをしていきたいと考えております。FFGの分厚いネットワークを活かし、考え得るさまざまな事業体と手を組んで、安心安全、美味しい、力強い農林水産業を、ここ九州から日本全国へ、アジアへ、世界へ発信していきたいと思っております。

農林水産業に関わる皆さま方と一緒に、一生懸命汗をかきますので、小さなことでもかまいません、ぜひ最寄りの営業店へお気軽にご相談いただければ幸いです。

福岡銀行パブリックソリューション部
部長 大谷友昭

● FFGのアクション 「東南アジアイスラム圏視察」



アジア圏でも信仰者の多いイスラム教。特に「ハラール」と呼ばれる、「イスラム教徒が飲食できるもの・できる行為」について現地視察。

豊かな食文化



自然素材

安心安全

「現地での好感触を
将来へ」



株式会社坂田水産
山中龍明氏

見本市は、現地の方に熊本の農水産業・加工品鮮度の高さ・安全性を体験いただけるので、そうした場はとても貴重かつ大切だと思います。また、異業種交流もさせていただきます、勉強になりました。新たに輸出事業を始める難しさはありますが、しっかりとした調査と準備で近い将来アジア進出も実現すると思えます。



「過去と現在、その
変化を感じて未来へ」



株式会社フジパンビ
代表取締役社長 吉田高成氏

数年前まで、台湾の百貨店や高級スーパーを中心に商品展開をしていたのですが、現在は輸出を休止していますので、台湾市場をもっと度感し、その存在を見直す機会になればと考えて参加しました。

商品の味・品質に関しては、間違いなくいけると確信できました。今後の課題として、日本国内価格の倍で買っていただけのブランド力の確立と、現地への浸透という点がありますが、人々の身近な存在である「食」から現地に根付くことができれば、観光誘致を含め、九州の活性化にも繋がっていくはず。前向きに取組みを検討していきたいです。



幅広くお応えできるように、便利な商品・サービスをご提供しています。

の商品 & サービスラインナップ

福岡 福岡銀行での取扱い 熊本 熊本銀行での取扱い 親和 親和銀行での取扱い ※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。平成27年12月1日現在



備えて安心 マイホーム

財形住宅預金



ローンセンター・ローンプラザ
火災保険
債務返済支援保険(住宅ローン)

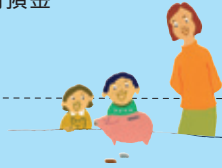
ライフプランシミュレーション
住宅セミナー
建築士サービス
住宅ローン休日相談会
ライフプラン休日相談会

住宅ローン
リフォームローン
住まいるローン
カードローンTHE FIRST



しっかり 考えたい教育

積立式定期預金「ためる〜んKIDS」
教育贈与専用預金



自動送金サービス
外国送金



学資ローンDX
教育カードローン
ホームエクイティローン



シニア ライフ

大口定期預金
年金定期預金「夢いっぱい」
退職金専用定期預金
相続定期預金



平準払介護終身保険
一時払個人年金保険
一時払終身保険



貸金庫
投資信託運用報告会
会員制サービス「グランドマイバンク」
年金受取
年金提携サービス
年金受取予約サービス「夢プラン」
年金セミナー・年金相談会
相続関連サービス
相続セミナー
セカンドライフノート
プラチナカード
サポートデスク(相続・年金・介護)

リバースモーゲージローン **福岡**
メディカルローン
メモリアルローン
空き家解体ローン
地域活性化空き家ローン

住宅購入資金

住宅の平均購入価格は
世帯年収の約6.2倍

※1
全国平均 **3,186.0万円**

「2015年度上半期フラット35利用者調査報告」
住宅金融支援機構

※1 注文住宅融資利用者のうち、土地取得のための
借入れのない方が購入した平均価格

お子様の教育資金

幼稚園から大学卒業まで※2

全国平均 **978.0万円**

+

自宅外通学者の場合

仕送り年間 **117.9万円**(月額9.8万円)

※2・幼稚園・小中学校は公立の場合
「子供の学習費調査」文部科学省/平成24年度
・高校・大学は国立・私立を合わせた全体の平均
「教育費負担の実態調査結果」日本政策金融公庫
/平成26年度

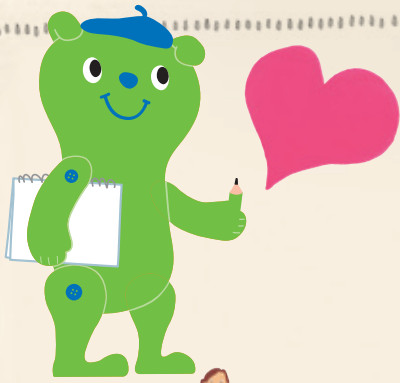
退職金

60歳で定年退職した場合

※3
平均 **2,357.7万円**

「2014年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果」
(社)日本経済団体連合会

※3 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準
とした場合



FFGは、個人のお客さまのライフステージに合わせ、さまざまなニーズに

ライフステージとFFG



就職、社会人生活 そして銀行デビュー



将来に向けた資産形成 そして結婚・出産

ご預金

総合口座
インターネット専用口座「ネットワン」
積立式定期預金「ためる〜ん」
一般財形預金

スーパー定期預金(スーパー定期300)
バースデー定期
財形年金預金

資産運用・資産形成

NISA(少額投資非課税制度)口座
積立投資信託
積立式外貨普通預金「ためる〜んWorld」福岡
平準払個人年金保険



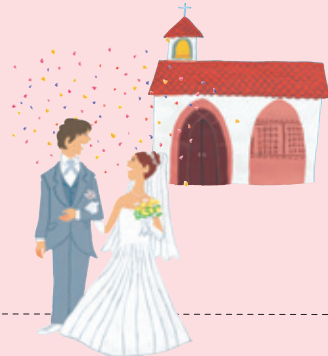
学資保険
平準払個人年金保険
平準払終身保険
医療保険・がん保険
定期保険
収入保障保険
平準払外貨建養老保険
平準払外貨建終身保険

投資信託
公共債
スーパー外貨定期預金
ミックスパック
個人型確定拠出年金 福岡
ネット保険の窓口販売
外国債券等
(金融商品仲介業務)
証券会社紹介サービス 福岡

その他サービス

アレコレカード 給与振込
アレコレSUGOCA ポイントくらぶ「マイバンク」
アレコレnimoca 福岡 熊本 メルマガくらぶ 福岡
ETCカード
ダイレクトバンキングサービス
(テレホンバンキング・インターネットバンキング・モバイルバンキング)
外貨両替
外貨両替予約販売サービス(スマートフォン・インターネット)
海外旅行保険(インターネット) 福岡 親和
自動車保険(インターネット) 福岡

マネーセミナー
公共料金自動振替



ご融資

ニューオートローンDX、残価設定型オートローン
ロードバイクローン、カメラローン、楽器ローン
フリーローン「ナイスカバー」
アレコレカードローン



ブライダルローン



お問い合わせ先

商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、または下記ダイヤルまで。

テレホンサービスセンター (定期預金・ためる〜ん・その他照会について)

福岡銀行 ☎ 0120-788-321 熊本銀行 ☎ 0120-189-066 親和銀行 ☎ 0120-122-312

ダイレクトコンサルティングプラザ (ローン・アレコレカード・資産運用等について)

福岡銀行 ☎ 0120-788-324 熊本銀行 ☎ 0120-333-086 親和銀行 ☎ 0120-34-3456

自動音声
案内メニュー

- 【1】ローン・アレコレカードのお申込み
- 【2】ローン・アレコレカードのご相談・お問い合わせ
- 【3】住宅ローンのお申込み・ご相談
- 【4】資産運用のご相談

結婚式の費用

挙式・披露宴・
披露パーティー

九州平均 **360.2万円**

「結婚トレンド調査2015」
『セクシー』(リクルート発行)調べ

※受付時間：9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます)

ここが魅力 インターネットバンキング

インターネットを通じた手続きに、「操作が難しい」「不安」といった印象をお持ちではないでしょうか。FFGの「インターネットバンキング」では、**見やすく・簡単に・安心してご利用いただける**各種サービスをご準備しています。



インターネット
バンキング
基本手数料
無料

簡単スタート!

いずれかの方法でログイン
 ・会員番号7桁+パスワード
 ・お取引店番と口座番号+パスワード

見やすい画面!

・大きなボタンで迷わず操作
 ・大きな文字で誤入力を防止



平成27年12月1日現在

「インターネットバンキング」申込方法、
サービス内容に関するお問い合わせは
FFG各銀行の窓口、ホームページ
または右記ダイヤルまでお気軽にご相談ください。

ふくぎんテレホンサービスセンター  0120-788-321
 熊本銀行テレホンサービスセンター  0120-189-066
 親和銀行テレホンサービスセンター  0120-122-312
 ◆受付時間：9：00～20：00（但し、銀行休業日は除きます）

携帯・PHS
からも
ご利用OK

「安全・安心」万全なセキュリティ機能

お客さまのお取引を守る

セキュリティソフト

安全にお取引いただくため、FFGでは無料のセキュリティソフト・アプリケーションをご用意しています。

パソコン用
「サートネチズン」
(SaAT Netizen)



ウイルスの
活動監視・駆除

スマートフォン用
「セキュアスター」
(Secure Starter)



起動時に自動で
セキュリティチェック

福岡銀行SS

第三者の不正利用を防ぐ

ワンタイムパスワード

振込などのお取引の際に、パスワード生成機(トークン)で作成された「1回限りの使い捨てパスワード」を用いることで、さらに安心してご利用いただけます。



パスワード生成機
(トークン) ※1

万が一の事態にも

緊急利用停止

携帯電話の紛失など、第三者の不正利用が心配な事態が発生した時は、インターネットを通じてお客さまご自身で利用を停止することができます。

インターネットバンキングで、さらに快適ライフ！ 今すぐ試したい5つのポイント

豊富なサービス取扱い

残高照会・振込はもちろん、定期預金や投資信託、公共債なども、パソコンとスマートフォンの両方からお気軽にご利用いただけます。



平日24時間即時対応

同行間の振込や定期預金のお取引(預入・解約など)が原則、24時間即時に処理されます。 ※2



予約機能

最大49日先までの振込・振替が予約できます！



家賃など、
先の振込も
前もって予約可能！

メモ機能

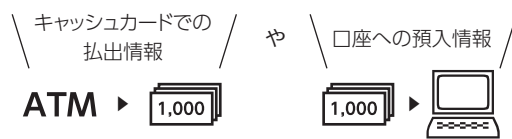
通帳に書き込む感覚で、画面上の入出金明細にメモができます。(PC版のみ)



紙で印刷した明細にも
メモ内容は表示され、
家計管理がスマートに！

メールでお知らせ

口座に動きがあった場合、その情報をEメールでお知らせします。



ご指定のメールアドレス【最大3つまで】に、
取引日や金額などをご連絡

- ☑ 身に覚えのない取引を、すぐに察知！
- ☑ 記帳前でも、取引内容を確認可能！

※1 トークンは、利用お申し込みをいただいたお客さまに無料でご提供しています。

※2 サービス提供・取引時間は、曜日により異なります。

月曜日：7時～24時、火～金曜日：24時間、土曜日：0時～21時、日曜日・祝日：7時～21時(ただし、祝日の翌日は7時～)

子どもたちの成長は
本当にあつという間だなあ。



そうね。わたしたちも
きちんと備えておかなかちゃ。

初日の出
夜にはどんな
すがた夢見る？
気にならそばで
ともに願わん



“歩む人生” その転機を支える



しさも、資産を殖やす楽しさも！

NISA

と呼ばれる、税制優遇の仕組み

投資信託などの売却益や分配金

それぞれ投資を
始めた年から最長5年間

NISA口座
税率
0%

【ジュニアなら②】

18歳になるまで
払出制限付き

【ジュニアなら③】

成人しても
大人NISAへ
自動引継ぎ

お父さん・お母さん
日々積み重ねる
子どもの将来★

子育て世代は、教育費はもちろん、日々の生活においても最もお金がかかる時です。
そんな時でも、月々5千円から無理のない範囲でコツコツ備えることができる「積み立て投資信託」にも、ジュニアNISAの非課税枠がご利用できます。

平成27年12月1日現在

設した場合でも、各年において1つのNISA口座でしか公募株式投資信託を購入することができません。また、NISA口座内の公募株式投資信託を変更後の金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更しようとする年分の非課税管理勘定で、既に公募株式投資信託を購入していた場合、その年分について金融機関を変更することはできません。●NISA口座でFFG各銀行が取り扱う商品は「公募株式投資信託」のみです。●NISA口座の損失は、特定口座や一般口座で保有する他のファンドの売却益や分配金との損益通算はできません。また、損失の繰越控除もできません。●既に保有している投資信託等をNISA口座に移すことはできません。●NISA口座でご購入いただける金額(非課税枠)は年間100万円までです(平成28年からは年間120万円になります)。約定金額が非課税枠を超過する場合、超過分は特定口座が開設されている場合は特定預り、開設されていない場合は一般預りとして取り扱われます。●NISA口座で保有する投資信託の分配金を再投資した場合は、新たな投資として非課税枠をご利用いただくこととなります。●NISA口座で保有しているファンドを一度売却するとその非課税枠の再利用ができません(そのため、短期間での売買(乗換)を前提としたお取引には適しておりません)。また、利用しなかった非課税枠の残額を翌年以降に繰り越すことはできません。●投資信託の分配金のうち、元本払戻金(特別分配金)は非課税であり、NISA口座での非課税メリットはありません。●非課税期間満了等により、投資信託をNISA口座から特定口座または一般口座へ移管した場合、移管時の時価が新たな取得価額となります。したがって、移管後に売却される際に売却損が出ている場合でも、課税されることがあります。

<ジュニアNISA口座に関するご留意事項>

●ジュニアNISAは平成28年1月から口座開設の受付が開始される制度です。またジュニアNISAで公募株式投資信託等のご購入は平成28年4月から可能となります。
●口座開設者が18歳(3月31日時点で18歳である年の1月1日以降)になるまでに、ジュニアNISA口座から払出を行う場合は、過去の利益に対して課税され、ジュニアNISA口座を廃止することになります(災害等やむを得ない場合には、非課税での払出が可能で、このときもジュニアNISA口座を廃止することになります)。●ジュニアNISA口座は、すべての金融機関を通じてお一人さま1口座に限り、開設することができます。ジュニアNISA口座開設後は、金融機関の変更ができません(廃止後の再開設は可能です)。●ジュニアNISA口座でFFG各銀行が取り扱う(予定の)商品は、「公募株式投資信託」のみです。●収益(売却益や分配金)が発生しても非課税となりますが、損失が発生してもその損失はないものとみなされます(損益通算や損失の繰越控除はできません)。

※上記の内容は、平成27年10月現在の情報に基づき作成したものです。今後、税制等は変更されることがあります。※FFG各銀行では、総合口座貸越等の利用による金融商品のお取引は、貸越利息等をお客さまにご負担いただくこととなりますので、お取り扱いしておりません。

スポーツ選手に
今度は宇宙飛行士。
あの子には夢がたくさんね。
どれが向いていると思う？

わたしも昔、そうだったな。
可能性は無量大、
なんだってやれるさ。
大きく羽ばたいてほしいな。



描く“夢”その実現を見守る



子どもたちの未来を応援する楽

「ジュニア」

平成28年
スタート!

おじいちゃん・おばあちゃん 想いを繋ぐ 孫へのギフト

子ども・孫世代へ、愛情とともに繋ぎたいのは、
将来への希望と、これまで大切にしてきた資産。
ジュニアNISAは、贈与税控除の範囲内で
ご利用でき、夢の実現に向けた資産形成
を後押しします。

そもそも
NISAって? 「少額投資非課税制度」



【投資】

【非課税】

通常の本則適用
税率

20.315%

【少額】

日本にお住まいの
0~19歳のジュニア(未成年)は
年間80万円まで
20歳以上の成人は
年間120万円*まで
(*平成27年までは100万円)

【ジュニアなら①】

本人に代わり
親権者などが運用

詳しくは投資信託のお取引店または
FFG各銀行のNISA専用ダイヤルへ

携帯からもOK!

福岡銀行 0120-138-298

熊本銀行 0120-138-908

親和銀行 0120-138-408

NISA専用ダイヤル受付時間:9:00~20:00(但し、銀行休業日は除く)

<投資信託に関するご注意点>

●ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「投資信託説明書(交付目論見書)」等は福岡銀行・熊本銀行・親和銀行本支店等にご用意しています。ただし、インターネットバンキング専用ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)は、店頭窓口にはご用意しておりません。FFG各銀行インターネットバンキングよりダウンロードいただくことでご確認いただけます。●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。FFG各銀行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●FFG各銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。●投資信託は、国内外の株式や債券等に投資しているため、投資対象の価格が、金利の変動、為替の変動、発行者の信用状況の変化等で変動し、基準価額が下落することにより、投資元本を割込むことがあります。●投資信託には手数料等がかかります。ご購入から換金・償還までの間に直接または間接にご負担いただく費用には以下のものがあります。◎申込手数料 ◎換金手数料 ◎信託財産留保額 ◎信託報酬 ◎監査費用・有価証券売買手数料等その他費用 上記費用を足し合わせた金額をお客さまにご負担いただきます。申込・換金時の手数料および信託報酬等は、投資信託ごとに異なります。また、その他費用は運用状況により変動します。したがって、事前に料率および計算方法等を示すことができません。詳細は、「投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。●インターネットバンキングでの投資信託取引は、原則20歳以上の方に限らせていただきます。

<NISA口座のお申込みをご検討いただく際のご留意事項>

●NISA口座のご利用は、日本国内にお住まいの20歳以上の個人のお客さまに限りです。●NISA口座は、すべての金融機関を通じて、お一人さま1口座に限り、開設することができます(金融機関を変更した場合を除く)。一定の手続きの下で、金融機関の変更が可能ですが、金融機関の変更を行い、複数の金融機関でNISA口座を開



海外サービスの拡充

FFGでは、すべてのお客さまの海外との繋がりを多方面からサポートしています。

外貨両替

休日を含め、夜9時まで利用できる外貨両替コーナー・ショップを福岡市内に3カ所、熊本市内に1カ所、長崎市内に2カ所新設しました。旅行者の方はもちろん、営業時間内に銀行へご来店いただくことが難しかったお客さまにも便利にご利用いただけます。

また、グループ3行の外貨両替・外国向け送金で取り扱う通貨を拡大しました。



JR博多駅



中央ふ頭クルーズセンター



天神ライオン広場

海外拠点

企業のお客さまのビジネスニーズが拡大するアジアに向けて、新たに台北(地方銀行初・12月予定)とホーチミン(九州の地方銀行初・3月予定)の2拠点を開設し、海外8拠点体制とします(いずれも福岡銀行の駐在員事務所)。

金融×IT(フィンテック)

ビジネスコンテストの開催

情報通信技術(ICT)を活用したサービス・ビジネスアイデアを募集するコンテスト「X-Tech Innovation 2015」を初開催しています。

各業界・業種を横断する優れたアイデアを発掘し、事業化に向けた支援や地元企業とのマッチングの可能性を探ることで、地域経済の活性化に資する取組みを目指しています。

ペッパーの導入

人型ロボット「Pepper(ペッパー)」を一部店舗に導入※しました。FFGグループ銀行の紹介やワイズ、金融サービス診断、キャンペーン情報のお知らせなどでお客さまをお迎えます。

※ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、当社が独自に実施しているものです。

X-Tech Innovation 2015



福岡銀行 本店営業部
熊本銀行 下通支店
親和銀行 浜町支店 に配置

商談会・セミナーの開催

お客さまの商圏・販路拡大などのニーズに対して、新たなビジネス機会を創出し、交流の機会やお役立ち情報をご提供するため、各種商談会やセミナーを開催しました。



医療・介護のヘルスケア分野の事業者を対象とした「FFGヘルスケアフォーラム2015」

ブランドCMの展開



FFGの企業ブランドCMシリーズ第3弾となる「お金の旅」篇を放映しています。私たちの身近にある「お金」に込められた想い、夢・希望にフォーカスし、それを受け止め、繋いでいく銀行の想いを表現しています。

投資家の皆さまへ

配当情報

平成28年3月期の連結業績予想の修正を行い、同時に、普通株の年間配当予想を年12円から1円増やして13円へ上方修正しました。

個人投資家向け会社説明会

福岡・熊本・長崎3県において、「個人投資家向け会社説明会（全5会場）」を開催しました。



マイナンバー

平成28年1月よりマイナンバー制度がスタートし、銀行でも左記の手続きでマイナンバーの提示が必要になります。

届出が必要となるお客さまには銀行よりご案内を送付していますので、詳しくは同封のチラシまたは窓口にてご確認をお願いいたします。



お客さまからマイナンバーの提示が必要な主な取引

「個人番号カード」または「通知カードおよび運転免許証などの本人確認書類」をご持参ください。

個人のお客さま

- 投資信託・公共債など
- マル優・マル特
- 財形貯蓄（年金・住宅）
- 外国送金（支払い・受け取り）など
- 信託取引（金銭信託など）

法人のお客さま

- 投資信託・公共債など
- 定期預金・通知預金
- 外国送金（支払い・受け取り）など
- 信託取引（金銭信託など）

店舗・ATM情報

平成27年7月以降、当社グループでは、4店舗のリニューアルを行いました。今後も地域の皆さまに「あなたのいちばんに。」を感じていただけるよう店舗の建て替え・リニューアルを進め、快適で心地よい空間をご提供していきます。

福岡銀行 曽根北支店 (旧吉田支店)



12/7 新築移転

福岡銀行 赤間支店



11/9 新築移転

親和銀行 浜町支店



11/16 新築

FFG ふくおか証券 赤間支店



11/9 新築移転(福岡銀行支店内)

今後の予定

平成28年1月18日

熊本銀行 多良木支店 新築移転

平成28年2月8日

親和銀行 吾妻支店 新築移転

「建築デザイン賞の受賞」

福岡銀行門司支店が、個性的で魅力ある景観づくりに貢献している建築物として、北九州市都市景観賞を受賞しました。



まちなみ景観部門
建築デザイン賞 佳作

FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
		●第3四半期決算		●中間決算					●第1四半期決算	●本決算		決算発表
									●			株主総会
				●					●			会社説明会
	●			●			●		●			有価証券(四半期)報告書
			●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編		●本誌				●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編			ディスクロージャー誌
							●					Annual Report

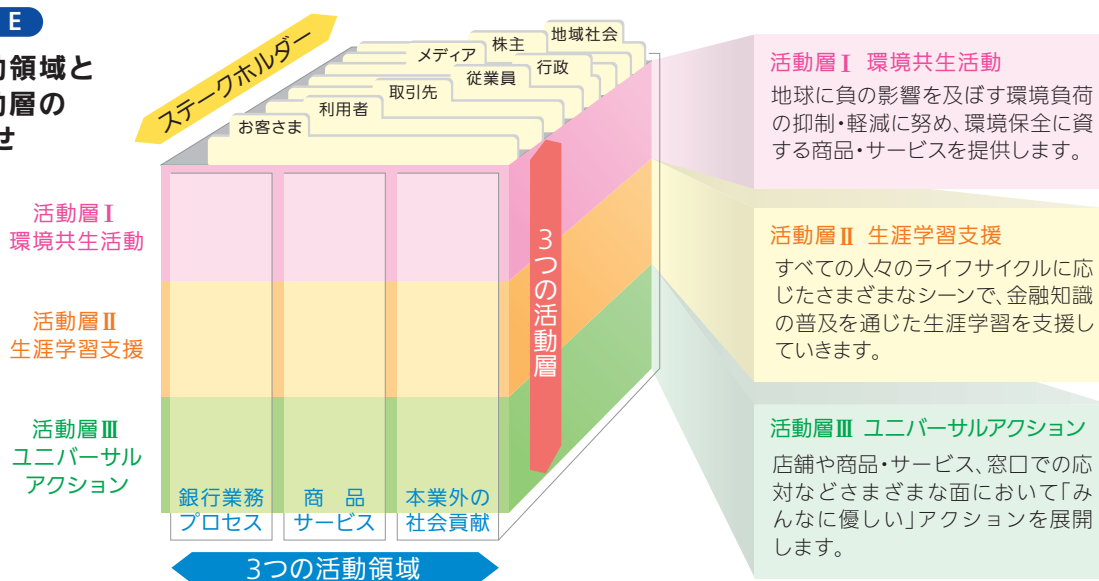
当社グループでは、
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、
「CSR」と考えています。

CSRレポート 2015

Corporate Social Responsibility Report 2015

CSR CUBE

3つの活動領域と
3つの活動層の
組み合わせ



銀行業務プロセス によるCSR

コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかる取り組み。

銀行の商品・サービス によるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組みおよび金融ビジネス。

本業外の社会貢献 によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み（ボランティア、文化芸術活動など含む）。

『子どもたちへの生涯学習支援』

学びと交流をともに

FFGでは、地域文化の活性化や、スポーツ・芸術などの活動レベルを高めることを目的に、さまざまな生涯学習支援を行っています。特に、未来を担っていく子どもたちに人とのふれあいや学びの場を継続的に提供しており、活動を通してたくさんの交流が生まれています。



3県の小学生を招いたラグビーフェスタ



高校生100名以上が参加したテニス教室

3県交流「ビルの谷間のコンサート」 by FFG文化芸術財団

8月23日 福岡 ふくぎん本店広場



(福岡) 平尾中学校、花畑中学校、夜須中学校、西南学院中学・高校
(熊本) 東海大学付属熊本星翔高校
(長崎) 長崎北陽台高校

福岡銀行本店広場で28年間にわたって定期開催してきた「ビルの谷間のコンサート」を、福岡・熊本・長崎の小中高吹奏楽部による交流イベントとして、会場を3県に拡大。各県の生徒の皆さんが一堂に会して演奏するという、初の試みを実施しました。

地元を離れ、屋外で演奏する貴重な機会。県境を越えて他校の生徒と一体になり、お客さまとともに「音楽のチカラ」を体感しました。

また、地元ホスト校の演奏に合わせて、東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を参加者全員で合唱するという合同パフォーマンスも披露。優しくまっすぐな想いに溢れた歌声が会場を包み込み、会場を訪れた方々からも「素晴らしいイベントですね」という温かい声が聞かれました。

8月29日 佐世保 島瀬公園



(長崎) 佐世保北中学・高校
(福岡) 近畿大学附属福岡高校
(熊本) 九州学院高校

9月23日 熊本 びぶれす広場



(熊本) 広安西小学校、熊本学園大学付属高校
(福岡) 九州国際大学付属高校
(長崎) 長崎女子商業高校

FFGはこれからも、未来を担う子どもたちの学びを支援していきます！

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。その想いを大切に、環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

FFGの環境方針 4つの柱

- ① **EMSの継続的実施**
地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通して達成を目指します。
- ② **本業を通じた環境面への取り組み**
本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。
- ③ **環境配慮活動の実施**
省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。
- ④ **全従業員への周知と徹底**
本方針を当グループ全従業員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。

FFGの環境への取り組み

Fun to Share への参加
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加
二酸化炭素排出削減事業への参加

環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」
再生可能エネルギー関連商品
排出権取引

環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

植林ボランティア
FFG独自の節電プログラム
エコオフィス化の推進
(屋上緑化、太陽光発電、LED照明など)
営業拠点一帯の清掃活動
営業車両へのエコカー導入
ライトダウンイベントの実施
クールビズ・ウォームビズ
エコ・キャップ運動、使用済み切手収集
(キャップ・切手の回収、リサイクル)
ゴミの分別徹底
エコってカエル
(エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現)

植林ボランティア



海岸の清掃活動



ペットボトルキャップの回収活動



へちまやゴーヤの緑のカーテン



継続的なエネルギー削減への取り組み

平成23年夏から、FFG独自の節電プログラムを展開しています。平成27年度上半期(4月~9月)電力使用量は、平成22年同期比で15.9%の削減に繋がりました。

また、太陽光発電や営業店のATMコーナーへのLED照明の採用など、エコオフィス化も推進しています。

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」

オリジナリティと地元密着を指し、環境に配慮した経営を行う企業の取り組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、金利優遇を行う商品を取り入れています。



植林ボランティア

平成27年度新入行員による植林ボランティアを海の中道国立公園内で実施し、ドングリの苗木560本の植樹や下草刈りを行いました。

花と緑のまちづくり

福岡銀行本店広場が「第13回花と緑のまちづくり賞」を受賞しました。ビルの谷間に広がる芝生を活かし、空間演出で、町並みの印象を向上させた点が評価されています。

エリア・支店の取り組み

福岡銀行新宮支店

新宮町合併60周年を記念して地元海岸で行われた、清掃活動に参加しました。52の事業所や団体をはじめ、総勢1,344名が一緒に汗を流しました。

熊本銀行中央支店

行員やお取引先の協力のもと、ペットボトルキャップを回収し、海外の子どものポリオワクチン接種に役立てています。

親和銀行馬町支店

支店独自に育てた緑のカーテンが、長崎市のコンテストで審査員特別賞を受賞しました。カーテンの成長とともに、近隣のお客さまとの会話も増えました。

生涯学習支援 Lifelong Learning Support

FFGはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援しています。

FFGの生涯学習支援

金融を通じた生涯学習支援

女性向けセミナー
 学生向け「金融・経済学習」
 お客さま向け各種セミナー
 地域の皆さま向け
 「振り込み詐欺から身を守るセミナー」
 大学での寄附講座

次世代を担う子どもたちへ

児童養護施設への活動
 「銀行の職場探検」プログラムの展開
 「ジョブシャドウ」実施
 「FFGインターンシップ」実施
 「家族参観日」実施(従業員対象)

文化芸術・スポーツ活動

文化・芸術・スポーツイベントへのご招待
 ニューイヤーコンサート
 ビルの谷間のコンサート
 地域貢献イベントの開催



マネープランセミナー



ジョブシャドウ



しんわ"まちぶら"ギャラリー



戦後70年朗読会「夏の雲は忘れない」

金融教育支援

金融知識の普及をサポート

金融知識の普及をサポートするため、お客さまを対象にさまざまな金融教育支援活動を展開しています。平成27年度上半期は、長崎県立大学において、10回目となる学生向けのマネープランセミナー(親和銀行)や、九州産業大学での寄付講座(福岡銀行)、また、女性を対象としたマネーセミナー(福岡銀行およびふくおか証券)を開催しました。

「ジョブシャドウ」

高校生を対象に職場体験プログラム「ジョブシャドウ」を展開しています。社員に生徒が常時同行(シャドウイング)し、「働くこと」の意義や将来設計に関する考えを深めるきっかけを提供するものです。これまでに、約650名の生徒を受け入れています。

※「ジョブシャドウ」は公益社団法人ジュニアアチーブメント日本(以下「JIA」)の登録商標であり、JIAが提供する体験型実技プログラムです。

次世代を担う子どもたちへ

ラグビーフェスタ

福岡銀行ラグビー部では、福岡・熊本・長崎3県の小学生チームを招き、交流戦と元トップリーグによるラグビー教室を開催しました。8回目となる今回も、たくさんの方の保護者やチーム関係者の方々に参加いただき、グラウンド中に子どもたちの元気いっばいの声が響き渡りました。

文化芸術・スポーツ活動

「小さな親切」作文コンクール

「小さな親切」の体験を通じた青少年の豊かな心の育成を目的に取り組んでいる本コンクールは、今年で40回目を迎えました。27年度は2,367編の応募があり、熊本県本部では優秀賞8編、入選32編を選定しました。全国入選の作品と合わせて、毎年作文集を発行しています。

しんわ"まちぶら"ギャラリー

長崎の歴史や文化を発信・掲示するギャラリー展を長崎市内で開催しています。第3弾となる今回は、「平成27年長崎くんち」をテーマとした演じ物を展示しました。

戦後70年朗読会

戦後70年にあたる今夏、有志の女優と福岡市内の小中学生5名が原爆で家族を失った人々の手記を読み上げる朗読会「夏の雲は忘れない」を開催しました。平和授業として訪れた市内の小中学生を含む約300名の来場者とともに、戦争の悲惨さや人との絆を学ぶ機会となりました。

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がい者の方はもちろんのこと、地域社会、地球環境を含めた「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

FFGのユニバーサルアクション

銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり
 店舗のバリアフリー化
 お客様責任者・サービス介助士の全店舗配置
 普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置
 下記ユニバーサルツールの全店舗配置
 (老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM
 コミュニケーションボード(聴覚障がいがある方・外国人)
 耳マーク案内板(筆談でのご案内)・助聴器・貸傘)

地域貢献活動

災害復旧支援活動
 地域行事への参加
 「小さな親切」運動(熊本銀行)
 ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団活動
 地域・産業振興助成金事業
 (ふるさと振興基金・キューテック)
 みんなの110番

社内の取り組み

障がいがあるお客さまなどへの利便性向上
 (手話トレーニング、代筆・代読トレーニング、体験型研修)
 TABLE FOR TWO

ユニバーサルツール

多目的トイレの設置



座ったままご利用
 いただける記帳台



筆談でのご対応



地域貢献活動

車椅子寄贈



銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」銀行を目指して

障がいがある方や、高齢の方などに特定せず、誰もがもっと利用しやすい「みんなに優しい」銀行を目指しています。

具体的には、ハード面の充実として、「車椅子」「助聴器」「コミュニケーションボード」など各種ユニバーサルツールを全店配置しています。

また、ソフト面では、朝礼で実施している「手話トレーニング」による応対力の向上や、全営業店に配置する「お客様責任者・サービス介助士2級保有」を中心とした知識・技術の習得など、サービス体制の充実に努めています。

地域貢献活動

ふるさと振興基金

福岡・熊本・長崎の3県において、地域の振興に繋がる活動を行っている個人・団体に対して、公益事業として活動資金の助成を行っています。平成27年度上半期は、総額505万円を22先へ助成しました。

FFG企業育成財団

「ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団(キューテック)」は、地域の技術指向型中小企業を対象に、研究開発および人材育成に対する助成を行っています。また、企業戦略についての講演会なども開催しています。

「小さな親切」運動

熊本銀行では、高齢の方や体の不自由な方々の社会参加を目指して、医療機関および介護施設、学校などに車椅子を寄贈しています。27年度上半期は10台、平成12年のスタート以来の寄贈台数は、累計172台となりました。

社内の取り組み

「TABLE FOR TWO」への取り組み

平成21年6月から、従業員の健康維持と社会貢献へ同時に取り組む「TABLE FOR TWO」に参加しています。社員食堂でヘルシーメニューを注文すると、1食につき20円が発展途上国の学校給食費として寄付されます。9月末までの寄付金は、1,646,870円(全4拠点)となりました。

FFGの建築士から、あなたの住まいに「スマイル」な提案をお届けします。



あかりで叶える、快適な暮らし

家具や間取りとあわせて、普段あまり意識することのない照明についても考えてみませんか？
照明との付き合い方を知ることは、日々の暮らしを一新するチャンス。
新しく迎える一年を、明るい光で照らしましょう！



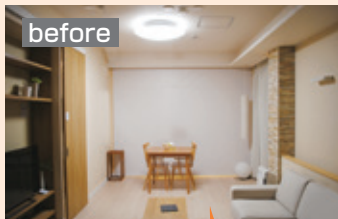
住まいのあかりは、生活のための光というだけでなく、より快適に、豊かに、私たちの暮らしを照らしてくれる存在です。例えば、今や多くの照明に備わっている調光・調色機能。リモコンで簡単に明るさや色を調整できるこの機能によって、暮らしのシーンや時間帯、気分に応じた使い分けができます。

また、LEDの開発によって、照明器具は従来よりコンパクトに洗練されたデザインへと進化を続けています。暮らしに合った照明を取り入れて、あなたにいちばんの住まいづくりを実現しましょう。

種類もいろいろ！
最近の照明タイプ

<p>吊るす ペンダントライト</p>  <p>手元の料理や顔の表情を明るく照らすので、ダイニングに最適。デザインも豊富。</p>	<p>直付け シーリングライト</p>  <p>部屋全体を照らす最も一般的な器具。リモコンで遠隔操作可能なタイプも。</p>
<p>“面”を照らす 間接照明</p>  <p>間接的に空間を照らすことで、やわらかい光が、雰囲気づくりに役立つ。</p>	<p>埋め込む ダウンライト</p>  <p>器具が目立たないため、空間がすっきりとした印象に。照らしたい場所を特定できる。</p>

事例！ / あかりで住まいをアレンジ



さて、どんな工夫で部屋の雰囲気を一変したのでしょうか？

【今すぐできる、あかりマジック！】
“置く”だけ演出！



部屋の隅、テレビの後ろやソファの陰にちょっとした照明を“置く”と、あかりの重心が低くなり、部屋を開放的に見せながらしっかりと落ち着いた雰囲気に。



屋外用の植え込みタイプも。日中の太陽光を蓄えて夜間稼働するものが、ホームセンターなどで気軽に購入できます。

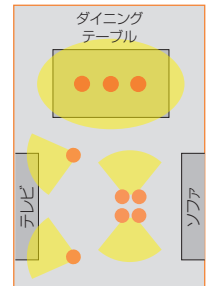


Point 1 調色

白い光は、活動を促進。学習や作業に最適ですが、こんな暖かい光を取り入れれば、気分がリラックスして、夕食やだんらんの時間も温かく彩ります。

Point 2 配置

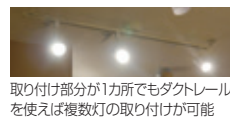
照明を必要なところへ上手に配置すると、部屋にメリハリができ、空間を引き立てます。



- ①リビングの中心に「あかりだまり」をつくり明るさを確保
- ②テレビスペースを照らして見やすくシアター風の演出も

Point 3 器具選び

小型のペンダントライトを2、3灯使えば、テーブルの隅までより明るく照らし、オシャレなインテリアとしても活躍します。さらに間接照明を取り入れることで、より立体的で洗練された空間に。



取り付け部分が1カ所でもダクトレールを使えば複数灯の取り付けが可能



こんなにつけたら電気代が心配だわ…

同等の明るさでも、LEDなら白熱灯と比べて電気代が1/8。寿命も約20倍と長持ちです。

取材協力：パナソニックリビングショールーム 福岡



お気軽にご相談ください！

福岡銀行本店中2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスをを行っています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290
営業時間/平日：9:00～17:00 土曜：10:00～17:00(12月31日～1月3日は休業)

来て！
見て！

My Town

～山鹿編～

このコーナーでは、FFGの主要拠点である福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。今回は、冬の心を温める「灯り」をテーマに、伝統が息づく「山鹿」にフォーカスしました！



山鹿温泉元湯 さくら湯

肥後細川藩の御茶屋に端を発する名湯。平成24年11月に、江戸期の建築様式を活かし、明治以来の往年の姿に復活しました。玄関の重厚な唐破風は、四国・道後温泉を手掛けた棟梁の坂本又八郎によるものです。

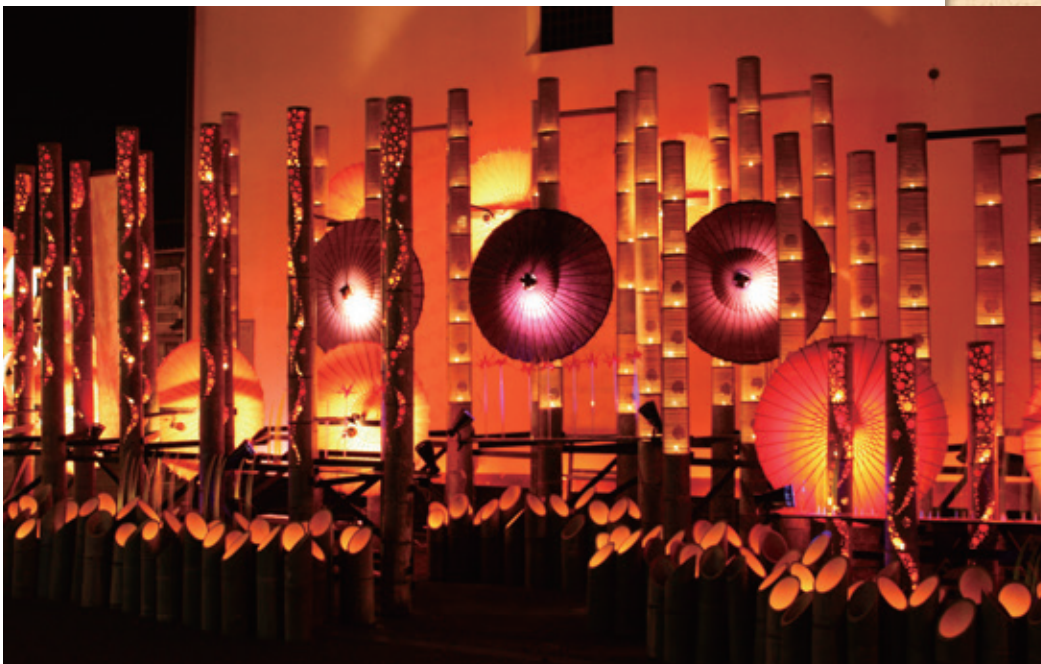
- 所在地／山鹿市山鹿1-1 ☎0968-43-3326
- 開館時間／6時～24時
- 入湯料／大人300円、小人(3歳～小学生以下)150円
- 休館日／第3水曜日(祝日の場合は翌平日)

今の「灯り」に古を想う、冬の旅へ

大宮神社

山鹿灯籠まつりの発祥といわれている景行天皇奉迎伝説の舞台。燈籠殿では、毎年8月15日から17日未明にかけて行われる山鹿灯籠まつりにおいて、六百年続く伝統神事「上がり灯籠」で奉納された山鹿灯籠を、すべて保存展示しています。

- 所在地／山鹿市山鹿196 ☎0968-44-1257
- 拝観時間／8時～16時30分
- 拝観料／大人200円、小人(小・中学生)100円
- 定休日／8月16日(午後のみ)



山鹿羊羹・灯籠煎餅

「山鹿羊羹」は、甘さ控えめこし餡を求肥で包んだもの。江戸時代は「巻き羊羹」と呼ばれていました。明治時代より親しまれている「灯籠煎餅」は、昔懐かしい優しい味が人気です。



豊前街道が風情を増す「山鹿灯籠浪漫・百華百彩」

九州6県で取り組む「冬の九州・灯りの祭典」の一環として開催。平成28年で14回目を迎えます。豊前街道随一の宿場町として栄えたレトロな街並みを、和傘や竹灯りのオブジェが鮮やかに彩り、灯りが点灯されると、辺りはいっそう和の雰囲気。まるでタイムスリップしたかのような気分が味わえます。期間中、八千代座では、毎週金曜日と土曜日の20時30分から、山鹿太鼓と山鹿灯籠踊りの競演も実施されています。

- 開催日／2月の毎週金曜日・土曜日
- 開催場所／豊前街道沿い、金剛乗寺、八千代座、さくら湯周辺
- 点灯時間／19時～22時 ※雨天中止
- お問合せ先／山鹿灯籠浪漫・百華百彩実行委員会 ☎0968-43-2952

山鹿市は、平成17年1月に、山鹿市・鹿北町・菊鹿町・鹿本町・鹿央町が合併して誕生しました。その魅力は、豊かな自然環境、良質な温泉、古代から近代に至る歴史・文化遺産、伝統工芸・芸能と盛りだくさん。2012年産日本穀物検定協会コメ食味ランキングで日本一になった良質な米をはじめ、県内一の生産量を誇る栗や筍、茶や椎茸など農林産物も豊富です。中央部を流れる菊池川流域の肥沃な土地では、スイカ、メロン、キンカンなどが生産され、物産館の直売所などで販売されています。

また、山鹿といえば、夏の風物詩「山鹿灯籠まつり」。その歴史は古代に遡り、濃い霧に行く手を阻まれた景行天皇(日本武尊の父)一行のご巡幸を、松明を掲げた山鹿の里人がお出迎えしたことが由来といわれています。

それから遙か時を経て、江戸時代は山鹿の中心部を通る「豊前街道」が参勤交代の道として使われたことから、宿場町として発展。今も、当時の往來を思わせる町並みが残っています。そんな町の一角で歴史を刻み続けるのが芝居小屋の「八千代座」。山鹿は芸能の古きよき灯も守り続けてきました。

さらに近年は、豊前街道をほのかに彩る灯りの祭典「山鹿灯籠浪漫・百華百彩」を2月に開催。明治期の山鹿で盛んに生産されていた山鹿傘をモチーフとした色とりどりの和傘や竹ぼんぼりの灯りが、山鹿灯籠まつりとはまた違う趣きで幻想的な世界へと誘います。

「灯り」と心温まるスポットを訪ね、名湯に癒される冬の旅はいかがでしょう。

八千代座管理資料館「夢小蔵」

八千代座の斜め向かいにある白壁土蔵造りの資料館。八千代座の小道具150点のほか、八千代座の構造模型も展示され、概要歴史を紹介するビデオ放映も行われています。

※開館時間・休館日は八千代座と同じ



八千代座

明治43年(1910年)、旦那衆と呼ばれていた山鹿の実業家たちが建てた芝居小屋。今も歌舞伎や郷土芸能などの催しが行われ、公演日以外には館内の見学が可能です。

- 所在地/山鹿市山鹿1499 ☎0968-44-4004
- 開館時間/9時~18時
- 見学料/大人520円、小人(小・中学生)260円
※資料館「夢小蔵」見学料含む
- 休館日/第2水曜日・12月29日~1月1日

金剛乗寺 石門

空海によって開かれ、かつては「西の高野山」と称された古刹。参道にある石門は、円形の形が「縁」を思わせることから、縁結びのパワースポットとしても親しまれています。

- 所在地/山鹿市山鹿1592
- お問合せ先/山鹿市役所 商工観光課 ☎0968-43-1579



山鹿人力車

豊前街道~あし湯~石門~金剛乗寺~八千代座~生活が垣間見える路地裏など、山鹿の町並みを颯爽と走る人力車。地元っ子の案内ならではの、ディーブな山鹿が楽しめます。

- 料金/20分コース 1名 1,500円~(1台に2人まで乗車可)※予約制
- お問合せ先/山鹿温泉観光協会 ☎0968-43-2952



薬師馬カレー

山鹿市の飲食店経営者が集まって考案した“地元カレー”。熊本を代表する「馬肉」と、山鹿の健康祈願の象徴である「薬師堂」をかけてネーミングされました。市内各店でそれぞれに個性のある味を提供しています。



熊本銀行

(平成27年11月末現在)

熊本県 63店舗
福岡県 4店舗
九州域内の熊本・福岡県外 3店舗
合計 70店舗

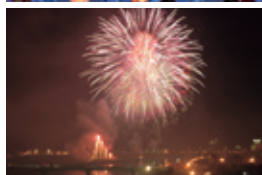
ATM 267台

COULTR

無数の灯りが、天にも地にも 懐かしくて美しい「山鹿灯籠まつり」

2日間のまつり期間中で特に圧巻なのは、国指定の伝統的工芸品である山鹿灯籠を頭上に載せた女性たちが、よへほ節の調べに合わせて舞う「千人灯籠踊り」です。その様は、まるで地上に描かれた星空のよう。また、前日には「納涼花火大会」が開催され、天にも多彩な灯りが煌めきます。菊池川の対岸から打ち上げられる花火は、自分に向けて大輪の花が開くような感覚へと誘い、合間に流れる花火提供企業のメッセージは、どこか懐かしく和む雰囲気。中には初盆を迎えた家族から亡き人へ贈る花火もあり、しみじみと温かいお盆の風情が漂います。

- 開催期間: 毎年8月15日(納涼花火大会他)・16日(千人灯籠踊り他)



こめこめそうもん 米米惣門ツアー

豊前街道沿いの酒蔵(千代の園酒造)、味噌蔵(木屋本店)など山鹿の米にまるわるスポットをめぐり、山鹿の文化や歴史を紹介するツアー。歴史的な建物の見学はもちろん、お酒の試飲や煎餅焼き体験、マル秘トリビアも楽しみの1つです。

- 集合場所/千代の園酒造駐車場
- 所要時間/約1時間 ※前日までに要予約
- 参加料/500円(お土産付き)
- 定休日/水曜日
- お申込み/山鹿温泉観光協会 ☎0968-43-2952





ふくおかフィナンシャルグループ 経営戦略

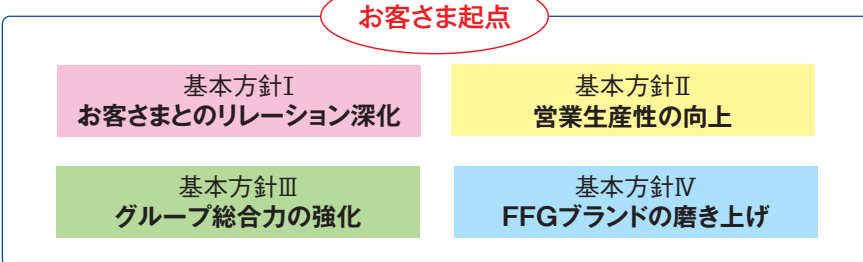
第四次中期経営計画「ABCプランⅡ」(3カ年計画:平成25年4月～平成28年3月)

●「ABCプランⅡ」の位置付けと目指す姿

FFG設立後の助走ステージでは「成長に向けた体制構築」、続く加速ステージでは「成長トレンドへの転換」へと歩を進め、現在の「ABCプランⅡ」では飛躍的成長ステージとして「安定的な収益構造への転換」を進めています。

さまざまな構造改革を進め、法人・個人全てのお客さまのニーズに合致した高品質な商品・サービスを最適なチャネルから最適なタイミングでご提供することで、『FFG“が”いい』とお客さまから確固たる支持をいただき、営業基盤の飛躍的な拡大を実現していきます。

●基本方針



●目標指標

	平成26年度 実績	平成27年度 予想
FFG連結当期純利益(注)	366億円	440億円
3行合算総貸出金平残	9.7兆円	10.4兆円
3行合算総資金平残	12.4兆円	12.8兆円
連結配当性向	28%	26%

(注)連結当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

利益還元

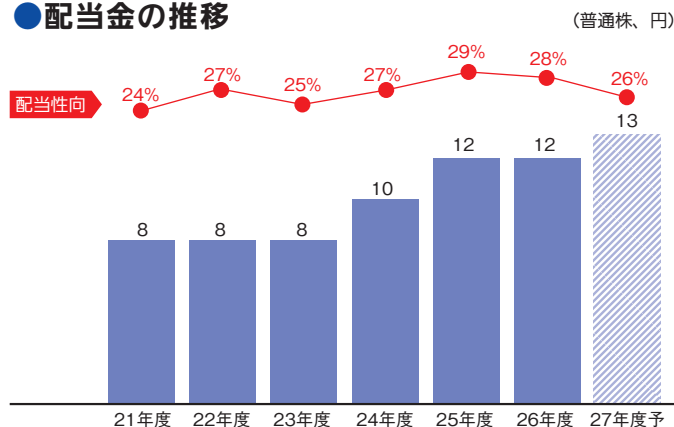
当社は、企業価値の持続的な向上と企業体質の更なる強化を目指しつつ、株主の皆さまに対する利益還元の充実を図るため、連結当期純利益の水準に応じて配当金をお支払いする方針としています。また、ABCプランⅡでは、配当性向30%程度とする配当金目安テーブルを設定しています。

●配当金目安テーブル

FFG連結当期純利益※	配当金目安	配当性向
400億円～	13円	～28%
350～400億円以下	12円	26～30%
300～350億円以下	11円	27～32%
250～300億円以下	10円	29～34%
200～250億円以下	9円	31～39%
150～200億円以下	8円	34～46%
～150億円以下	7円	40%～

※ 親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

●配当金の推移



●株式指標

	25年度	26年度	27年度予
1株あたり当期純利益(EPS)	41.8円	42.3円	50.9円
1株あたり純資産(BPS)	798.16円	865.66円	—
自己資本利益率(ROE)	5.3%	5.1%	5.7%
有形資本ROE(ROTE)	6.6%	6.1%	6.7%

※ 有形資本＝純資産－非支配株主持分－無形固定資産



ふくおかフィナンシャルグループ 平成27年度中間期の業績ハイライト

損益状況

●3行単体合算

(単位:億円)

	平成26年度 中間期	平成27年度 中間期	前年比
業 務 粗 利 益	870	927	57
資 金 利 益	748	753	5
役 務 取 引 等 利 益	105	127	22
特 定 取 引 利 益	1	0	▲0
そ の 他 業 務 利 益	16	47	31
経費(除く臨時処理分)▲	512	498	▲14
業 務 純 益※1	357	429	71
コ ア 業 務 純 益※2	355	399	44
信 用 コ ス ト※3▲	▲47	▲75	▲28

「コア業務純益」は、資産運用商品などの役務取引等利益の増加及び経費減少等により前中間期比+44億円増加の399億円となりました。**【過去最高益】**

「連結経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、債券・株式関係損益の増加及び信用コストの減少(戻り益増加)等により、前中間期比+126億円増加の464億円となりました。**【4年連続過去最高益】**

「親会社株主に帰属する中間純利益」は、前中間期比+86億円増加の306億円となりました。**【過去最高益】**

※1 業務純益=業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益=業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

※3 信用コスト=一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額

●FFG連結

経 常 利 益	337	464	126
親会社株主に帰属する 中 間 純 利 益	220	306	86

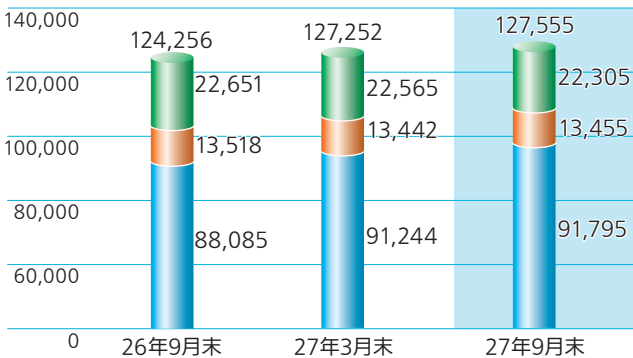
総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、27年3月末比303億円増加し、12兆7,555億円となりました。

※NCD…譲渡性預金

総資金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本銀行 親和銀行

(単位:億円)

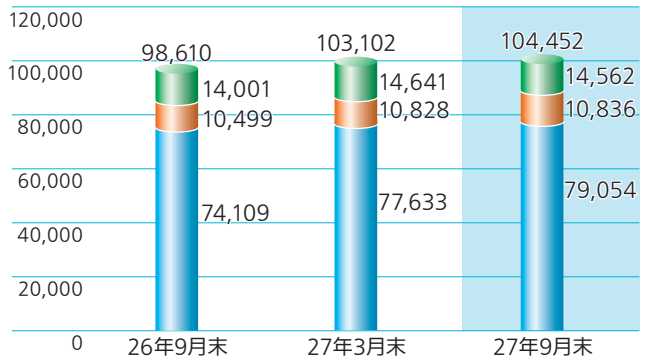


貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的に応えた結果、27年3月末比1,349億円増加し、10兆4,452億円となりました。

貸出金残高(期末残高) 福岡銀行 熊本銀行 親和銀行

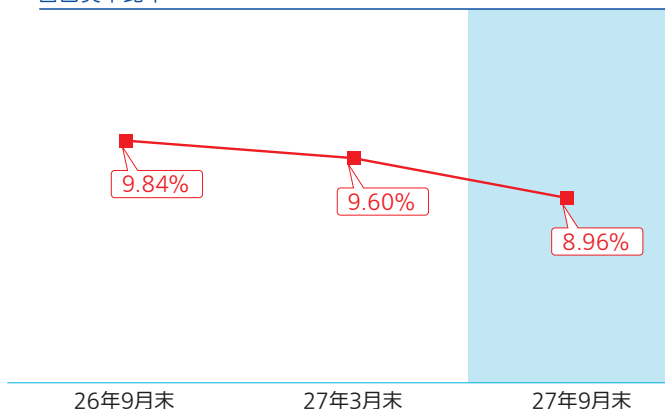
(単位:億円)



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、27年3月末比0.64%低下し、8.96%となりました。

自己資本比率

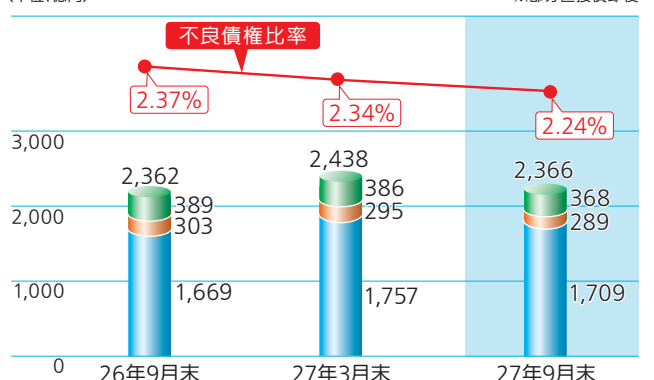


不良債権の状況(3行単体合算・部分直接償却後)

不良債権残高は、27年3月末比72億円減少し、2,366億円となりました。不良債権比率は同0.10%低下し、2.24%となりました。

不良債権残高・比率

(単位:億円)





福岡銀行 平成27年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度 中間期	平成27年度 中間期	前年比
業 務 粗 利 益	621	674	54
資 金 利 益	533	542	9
国内部門	500	507	7
国際部門	33	35	2
役 務 取 引 等 利 益	75	93	18
特 定 取 引 利 益	1	0	▲0
そ の 他 業 務 利 益	12	40	27
経費(除く臨時処理分)▲	334	330	▲4
業 務 純 益	287	345	58
コ ア 業 務 純 益	285	320	35
経 常 利 益	310	402	92
中 間 純 利 益	208	283	75
信 用 コ ス ト ▲	▲31	▲43	▲11

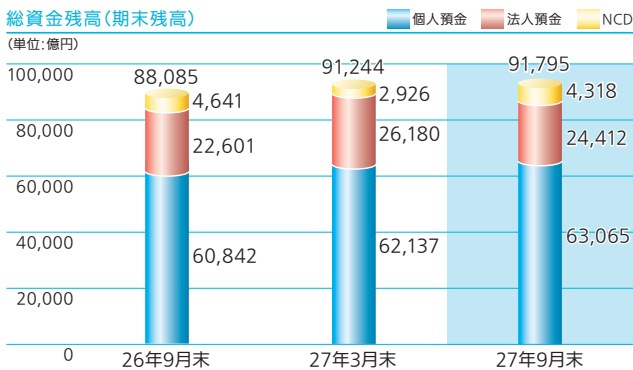
「コア業務純益」は、資金利益及び資産運用商品などの役務取引等利益の増加を主因に、前中間期比+35億円増加の320億円となりました。

「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、債券・株式関係損益の増加及び信用コストの減少(戻り益増加)等により、前中間期比+92億円増加の402億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比+75億円増加の283億円となりました。

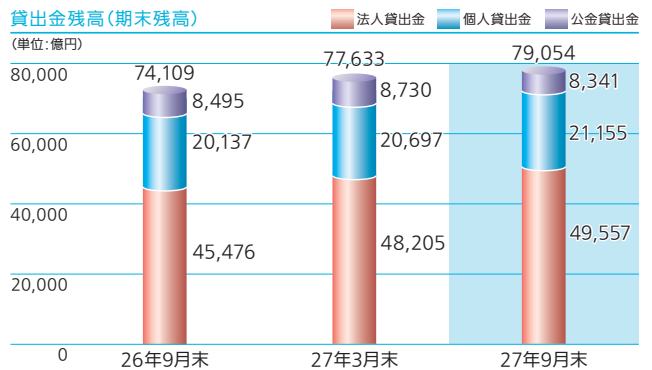
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・NCDが順調に増加した結果、27年3月末比551億円増加し、9兆1,795億円となりました。



貸出金の状況

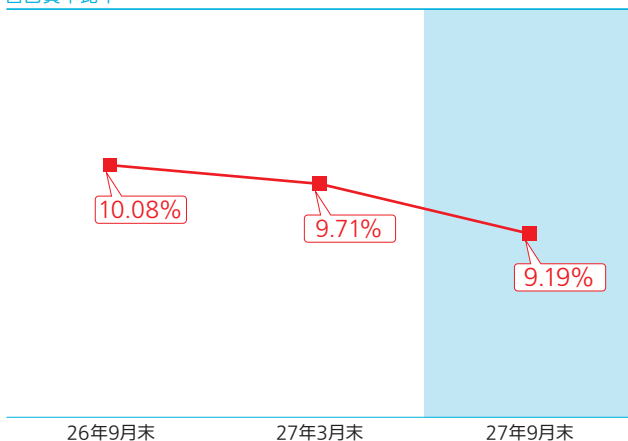
法人貸出金・個人貸出金ともに順調に増加した結果、総貸出金は27年3月末比1,421億円増加し、7兆9,054億円となりました。



自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、27年3月末比0.52%低下し、9.19%となりました。

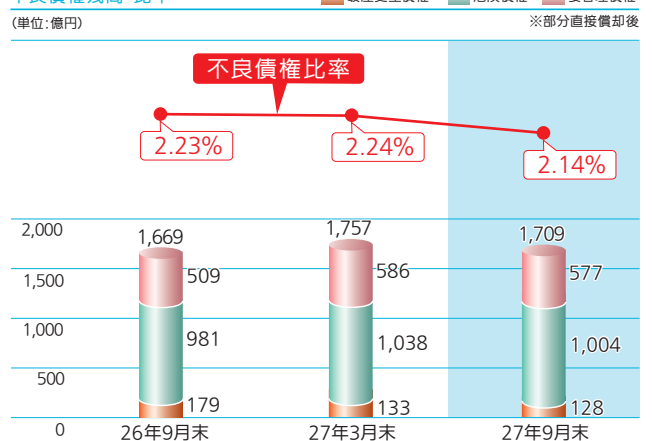
自己資本比率



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、27年3月末比48億円減少し、1,709億円となりました。不良債権比率は同0.10%低下し、2.14%となりました。

不良債権残高・比率





熊本銀行 平成27年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度 中間期	平成27年度 中間期	前年比
業務粗利益	102	105	2
資金利益	91	91	▲1
国内部門	91	91	▲1
国際部門	0	0	▲0
役務取引等利益	9	12	3
特定取引利益	—	—	—
その他業務利益	2	2	0
経費(除く臨時処理分)▲	70	68	▲1
業務純益	33	36	4
コア業務純益	32	35	3
経常利益	33	48	14
中間純利益	52	36	▲16
信用コスト▲	▲5	▲13	▲8

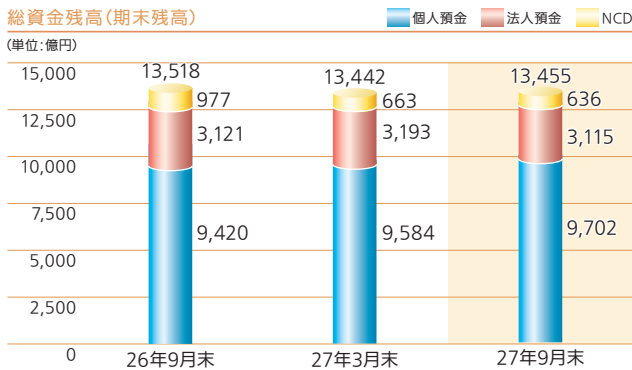
「コア業務純益」は、資産運用商品などの役務取引等利益の増加や経費減少等により、前中間期比+3億円増加の35億円となりました。

「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、信用コストの減少(戻り益増加)等により、前中間期比+14億円増加の48億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比▲16億円減少の36億円となりました。

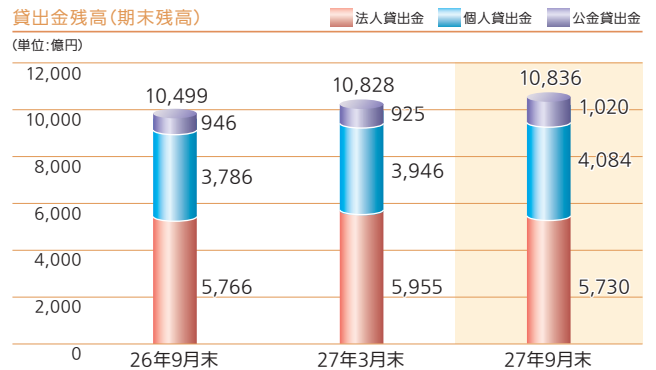
総資金(預金+NCD)の状況

個人預金が順調に増加した結果、27年3月末比12億円増加し、1兆3,455億円となりました。



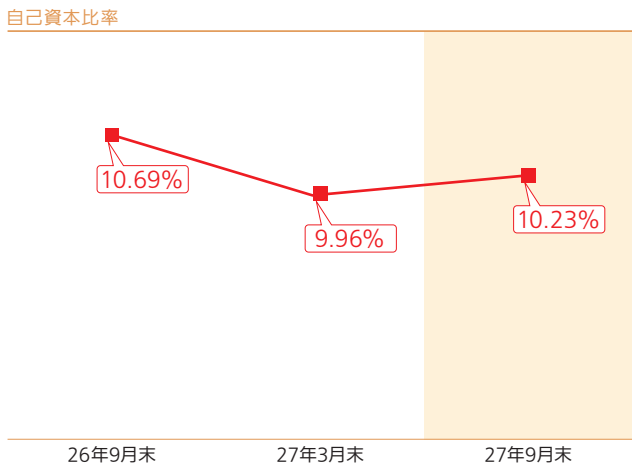
貸出金の状況

住宅ローンを中心とする個人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は27年3月末比7億円増加し、1兆836億円となりました。



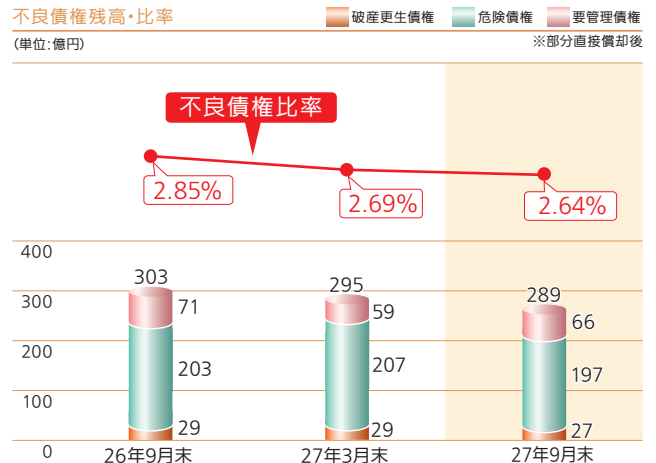
自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、27年3月末比0.27%上昇し、10.23%となりました。



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、27年3月末比6億円減少し、289億円となりました。不良債権比率は同0.05%低下し、2.64%となりました。





親和銀行 平成27年度中間期の業績ハイライト

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度 中間期	平成27年度 中間期	前年比
業 務 粗 利 益	147	148	1
資 金 利 益	124	121	▲ 4
国内部門	124	120	▲ 3
国際部門	0	0	▲ 0
役 務 取 引 等 利 益	20	22	2
特 定 取 引 利 益	—	—	—
そ の 他 業 務 利 益	2	5	3
経費(除く臨時処理分)▲	109	100	▲ 9
業 務 純 益	38	48	10
コ ア 業 務 純 益	37	44	6
経 常 利 益	45	66	20
中 間 純 利 益	31	50	19
信 用 コ ス ト ▲	▲ 11	▲ 20	▲ 9

「コア業務純益」は、貸出金利回りの低下による資金利益の減少を、資産運用商品などの役務取引等利益の増加や経費減少でカバーした結果、前中間期比+6億円増加の44億円となりました。

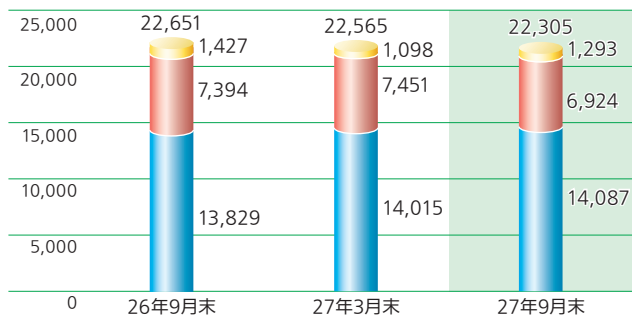
「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、債券損益の増加及び信用コストの減少(戻り益増加)等により、前中間期比+20億円増加の66億円となりました。

「中間純利益」は、前中間期比+19億円増加の50億円となりました。

総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・NCDが増加する一方で、法人預金が減少した結果、27年3月末比260億円減少し、2兆2,305億円となりました。

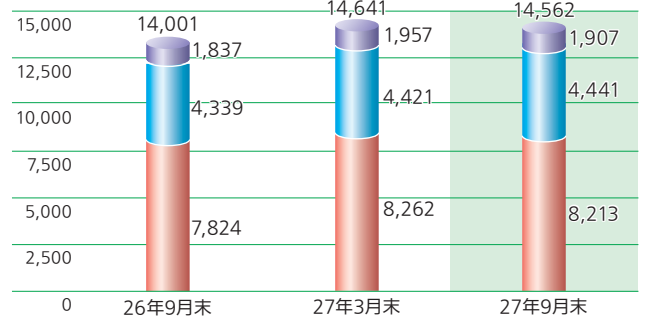
総資金残高(期末残高) (単位:億円)



貸出金の状況

個人貸出金が順調に増加する一方で、法人・公金貸出金が減少した結果、総貸出金は27年3月末比79億円減少し、1兆4,562億円となりました。

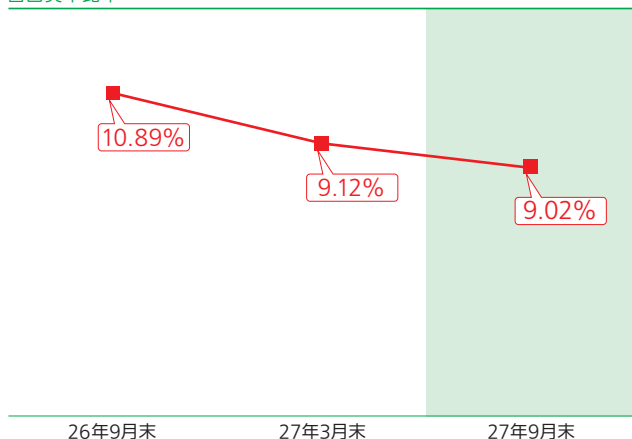
貸出金残高(期末残高) (単位:億円)



自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、27年3月末比0.10%低下し、9.02%となりました。

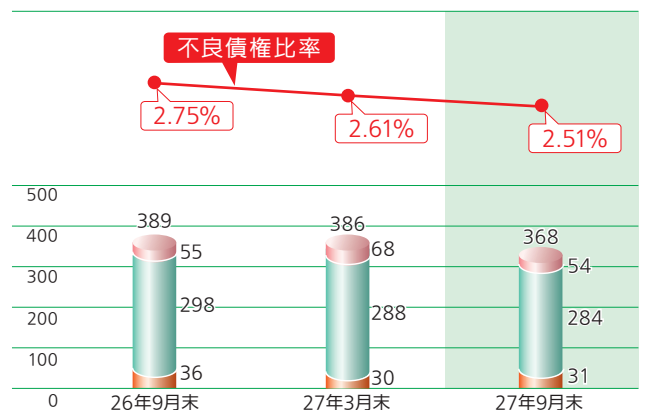
自己資本比率



不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、27年3月末比18億円減少し、368億円となりました。不良債権比率は同0.10%低下し、2.51%となりました。

不良債権残高・比率 (単位:億円) ※部分直接償却後



グループ銀行プロフィール

平成27年9月末日現在

ふくおかフィナンシャルグループは九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

設立日 平成19年4月2日
 本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号
 資本金 1,247億円
 従業員数 7,030人
 電話(代表) 092-723-2500
 U R L <http://www.fukuoka-fg.com/>

■ 連結子会社 16社
 (うち福岡銀行連結 12社)

■ 格付情報

A+ R&I 発行体格付	A JCR 長期優先 債務格付
------------------------	------------------------------

福岡銀行

設立日 昭和20年3月31日
 本店所在地 福岡市中央区天神二丁目13番1号
 資本金 823億円
 従業員数 3,779人
 電話(代表) 092-723-2131
 U R L <http://www.fukuokabank.co.jp/>

明治10年、第十七国立銀行として創業。
 九州全域を営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
7.9 兆円	9.2 兆円	AA- ^{*1} A+ ^{*2} Baa1 ^{*3}

*1 R&I 発行体格付 *2 JCR 長期優先債務格付 *3 Moody's 長期預金格付

熊本銀行

昭和4年1月19日
 熊本市中心区水前寺六丁目29番20号
 338億円
 967人
 096-385-1111
<http://www.kumamotobank.co.jp/>

昭和4年創業。
 熊本県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
1.1 兆円	1.3 兆円	A+ ^{*1} A ^{*2}

親和銀行

昭和14年9月1日
 長崎県佐世保市島瀬町10番12号
 368億円
 1,286人
 0956-24-5111
<http://www.shinwabank.co.jp/>

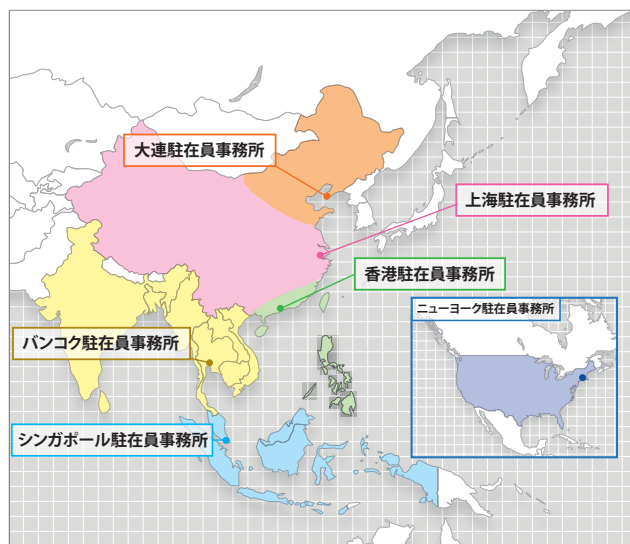
明治12年、第九十九国立銀行として創業。
 長崎県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
1.5 兆円	2.2 兆円	A+ ^{*1} A ^{*2}

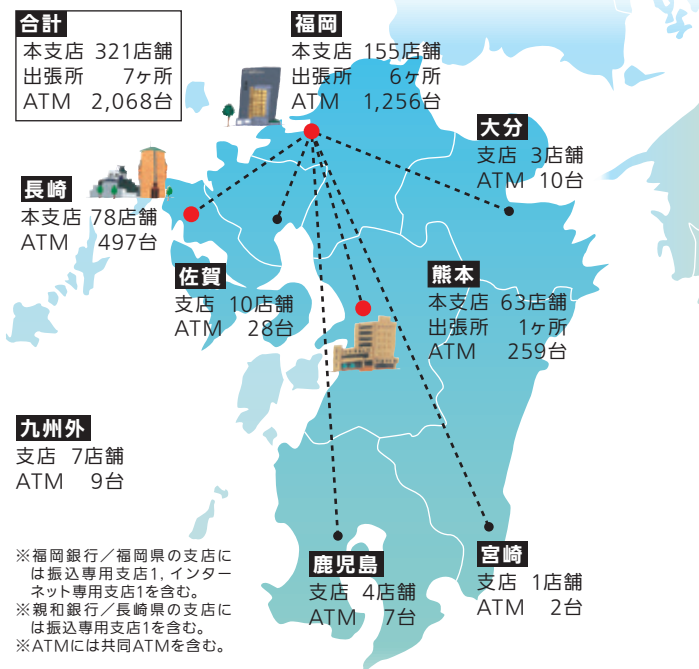
FFGのネットワーク

平成27年11月末日現在

海外ネットワーク



※今後の開設予定…台北駐在員事務所(27年12月)、ホーチミン駐在員事務所(28年3月)



FFG 福岡ファイナンシャルグループ



商号等	株式会社福岡銀行	株式会社熊本銀行	株式会社親和銀行
登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	九州財務局長(登金)第6号	福岡財務支局長(登金)第3号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会	日本証券業協会	日本証券業協会